

2017年度 第10回男女共同参画委員会

開催日 2018年3月14日（水） 13:30～15:00 1階多目的ホール

委員 8名

1. ミニ学習・・・新聞報道より

- ・世界経済フォーラム 2017 の男女格差の国別ランク 114位の日本・・・男性記者が各界で活躍する人たちを訪ね、素朴な疑問をぶつけたシリーズ「たぶん、僕らの問題です」。男性の働き方が問題の根幹にあり、働き方とその根底にある意識を変える難しさが指摘されている。一方、ランク上位のスウェーデンは、平等の社会が自然にできたのではなく、試行錯誤しながら作り上げてきたという。
- ・フラリーマンへの厳しい批判・・・仕事が終わっても、家族の待つ自宅に足が向かない父親をフラリーマンと呼び話題になっている。日本では、勤務時間の長さで評価する企業体質と「育児＝女性」という考え方が根付いている。こんな社会が、「育児や家事を急にやれと言われてもできない」「仕事を理由に逃げたくなる」というフラリーマンを生み出したのではないか。しかしその陰には、ワンオペ育児に苦しむ人がある。

男女の格差をどう埋めるかは、敵対視するのではなく、共感の輪を広げ、それをよしとしない裾野を広げていくのが重要ではないか。育児も仕事も頑張る人たちを応援する社会にしていきたい。

2. 報告・確認事項

- ①第5期行動計画（くるみん）・・・第4期行動計画は達成見込み。第5期計画の報告。
- ②第13次中期計画（案）（2018～2020年）・・・人材確保が難しい時代に入り、重要な課題。
- ③行政訪問報告

・千早赤阪村 3月8日（木）・・・5月ホットメール

- ④講演会・・・富田久子先生講演会まとめ

「私らしく！」って、何なん？ 2月17日（土）10時～12時

ノバティホール河内長野駅前 参加人数 44名

- ・アンケートからふりかえり・・・参加動機が「富田先生のお話は好評なので是非聞きたい」「本を読んで」など期待が大きく、講演後の評価もその期待を裏切ることなく「期待以上によかった」「もっと聞きたい」など、とても好評で心の元気と栄養をもらえたようだ。

3. 協議事項

- ① 2017年度のまとめと2018年度の計画について

- ・気づきの活動・広報活動・委員会活動について提案通り方針を確認した。

前年度に引き続き、性別・年齢を問わず互いを尊重し合える社会を願うとりくみとなるよう、組合員向けの学習会は複数地域で、役職員向けの学習会は継続してとりくむ。広報については組合員、役職員問わず、誰もが目で認識できるものをめざす。

4. その他

スケジュール

・ 関西地連主催・・・3/16「男女共同参画学習交流会」

・ 行政訪問・・・3/23 柏原市

次回委員会 4月~~11~~日（水） 13：30～1階多目的ホール

⇒4月10日（火）理事会終了後～生協ホールに変更